

特集

# 生物多様性のためにできること！

## 生物多様性の危機

近年、人間活動による生態系の破壊が生物の生育環境を悪化させ、野生生物の絶滅が過去にない速度で進行していると指摘されています。

今後さらに生き物の種類が減っていくと、将来、地球上の生き物の存続に大きく影響することから、生物多様性の損失は世界で大きな問題となっています。

＜生物多様性に影響を及ぼす4つの人間活動＞

- ①乱獲や開発 ②里地里山などの管理不足 ③外来種等の持込
- ④地球温暖化等による地球環境の変化



出典：平成22年版 図で見る環境白書（環境省）

## 生物多様性のためにできる5つの行動

一人ひとりが生物多様性との関わりを日常の暮らしの中でとらえ、実感し、身近なところから行動することが、生物多様性を守るための第一歩です。次の5つの中からできることを選んで、まずは行動してみましょう！

- 食べよう！** 地元でとれたものを食べ、旬のものを味わいます。
- ふれよう！** 自然の中へ出かけ、公園、緑地、川や海などの水辺などを訪ね、自然や生きものにふれます。
- 伝えよう！** 自然の素晴らしさや季節の移ろいを感じて、写真や絵、文章などで伝えます。（「かわさき生き物マップ」に投稿しよう！）
- 守ろう！** 生きものや自然、人や文化との「つながり」を守るため、地域の活動に参加します。 [川崎市内の環境イベント](#)
- 選ぼう！** エコラベルなどが付いた環境に優しい商品を選んで買います。

### 地元でとれたものを食べよう！

市内で生産された農産物かわさきそだちかわさきそだちの共同直売所等は、HPで確認できます。



[かわさきそだち 直売所](#)

### 環境に配慮した商品を選ぼう！

環境に配慮した商品には様々なエコラベルが付いています。「イキトモ vol.13」では様々なエコラベルを紹介しています。

[生物多様性マガジンイキトモ](#)

## 川崎市の取組

市では、人と生き物との“つながり”に主眼をおいた「生物多様性かわさき戦略～人と生き物 つながりプラン～」を策定しています。詳しくは市ホームページをご覧ください。 [生物多様性かわさき戦略](#)

## 川崎の自然に触れて生物多様性を知ろう！

### 生田緑地観察会（5月分）

特定非営利活動法人 かわさき自然調査団のみなさんによる、生田緑地をフィールドにしたネイチャーガイドです。各回で、植物、シダ植物、野鳥、昆虫、地層、里山の自然といった、さまざまなテーマごとの自然観察やガイドを行います。緑地内の野山を散策しながら観察しますので、歩きやすい服装でお越しください。（参加無料）

- 日 時：平成29年5月7日（日）「植物」 平成29年5月14日（日）「里山の自然」  
平成29年5月21日（日）「見えない自然のはたらきを見る」  
各回10時～12時

●対象：どなたでも（小学生以下は保護者同伴）  
申込方法等、詳しくはホームページをご覧ください。

[かわさき宙（そら）と緑の科学館/サイエンスプリン](#)

申し込み・問い合わせ：かわさき宙（そら）と緑の科学館  
TEL 922-4371 FAX 934-8659



【自然観察会の様子】

### 合同干潟観察会

多摩川の河口干潟で、川崎市域水辺の楽校により「合同干潟観察会」を開催します。当日は、動きやすい服装で、長靴と軍手もご持参ください。



【ヤマトオサガニ】

- 日 時：平成29年6月11日（日）10時～13時（小雨決行・荒天中止）
- 集合場所：大師河原水防センター（京浜急行大師線「東門前駅」下車徒歩約7分）
- 申込方法：各水辺の楽校へ電話又はメールでお申し込みください。
- 参加料：200円

詳しくはホームページをご覧ください。 [川崎市 水辺の楽校](#)   
問い合わせ：建設緑政局多摩川施策推進課 TEL 200-2268 FAX 200-3979